

生徒厚生委員会だより

2024. 12月 3年2組生徒厚生委員

冬は感染症に注意！予防対策について

空気が乾燥する冬に流行する感染症を予防するため、マスクの着用、石鹸を使った手洗い・うがい、定期的な室内の換気を心がけましょう。

感染対策のポイント

感染予防を心がけて体調を整えるようにしましょう。
高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合は、重症化するおそれがあります。
感染対策として「マスクの着用を含めた咳エチケット」や「手洗い（手指消毒）」、「換気」等が効果的です。



咳エチケット マスク着用 手洗い 換気

〈冬に流行る感染症〉

- インフルエンザ
発熱(38°C以上)、頭痛、関節痛
筋肉痛、体のだるさ
潜伏期間：1～3日間
- ノロウイルスなどの感染性胃腸炎
吐き気、嘔吐、下痢、発熱、腹痛
潜伏期間：1～2日間
- マイコプラズマ肺炎
発熱、全身倦怠感、頭痛、せき
潜伏期間：2～3週間
- コロナウイルス
発熱(37.5°C以上)、鼻水、せき、たん
息苦しさ、味覚や嗅覚の異常
潜伏期間：2～7日間



参考文献：厚生労働省、Wikipedia